

## 令和5年度砂川市小中一貫教育推進の重点に係る評価

## (1) 基礎学力の定着と学習習慣の向上

① 全国学力学習状況調査結果の公表	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	砂川市ホームページにおいて、令和5年度全国学力・学習状況調査結果を公表した。また、調査結果に併せて「分析」と「授業改善の視点」も掲載した。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

② 各学校の学力調査の結果の分析及び学習指導の改善	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全国学力・学習状況調査の結果を系統的に分析し、分析結果は校内研修等を通じて教職員で共有したうえで、課題の克服に向けて日々の授業や個別指導できめ細かい指導に努めている。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

③ 小学校における学習規律・学習スタイルの平準化（砂川スタンダードの試行・検証）	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	各小学校において、令和4年度に作成された砂川市小学校「学習スタンダード」を試行し、小学校教育課程部会が中心となって検証を加え、改訂版と保護者用を完成させた。
今後の方向性	令和6年度に、改訂版を本格運用するとともに、保護者にも取組の理解を得るため保護者用を配布する。また、授業スタイルを中学校の学習指導にも汎用させ、9年間を通した統一した指導方法を追究する。

④ 家庭学習の習慣の定着を目指す取組（家庭学習チャレンジ週間の実践）	
評価	A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	小中連携事業部会で協議のうえ、全ての小中学校において4回実施した。児童生徒の振り返りや保護者へのアンケート結果から、家庭学習習慣の意識付けなどに一定の効果があったと考えられる。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

## (2) 砂川市GIGAスクール構想の推進

⑤ 一人一台端末の授業時の学習者用デジタル教科書の活用	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全ての小学校における5・6年生の外国語、並びに、中学校1年生から3年生の英語と数学は、日常の授業で学習者用デジタル教科書を活用した効果的な学習が行われている。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑥ 一人一台端末の自学自習時のドリル教材等の活用	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	各小学校で選定した自学自習時のドリル教材アプリを一人一台端末のタブレットに導入して、児童が自ら行う学習のサポートとしている。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑦ オンライン学習等の実践	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全ての小中学校において、感染症による臨時休業や不登校、病気療養等の事情で通学が難しい児童生徒が、タブレットでオンライン学習を受けられる環境を整えており、状況に応じて実践している。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

## (3) 不登校等の生徒指導上の諸課題の減少と未然防止

⑧ 小中連携した児童・生徒の情報共有	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	砂川市青少年指導センターや特別支援教室連携協議会において、関係者が児童生徒指導上の情報を共有し、早期対応を図っているほか、児童の中学校進学時には小・中学校の教員が情報の引継ぎを行っている。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑨ 一人一台端末を活用し、不登校児童生徒とオンラインによる学習支援の実施	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全ての小中学校で、不登校の児童生徒に対してタブレットを活用したオンラインによる学習支援を行えるようにしており、児童生徒の希望等に応じて実施している。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑩ 小中一貫した教育相談体制整備による中一ギャップの解消	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	小・中学校共通のスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーが学校訪問も行いながら、児童生徒や保護者、教員等からの相談対応や関係機関との連携調整を行っている。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

#### (4) 小学校連携、小中連携の事業の実施

⑪ 小学校5校交流会の拡充（5年生・6年生で実施）	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	5年生が1回、6年生が2回の5校交流会を行った。アンケートでは、全ての回で「楽しかった」「まあまあ楽しかった」が9割以上、「交流が十分できた」「まあまあできた」が8割以上の回答となった。
今後の方向性	対象学年をさらに低い学年に広げて実施する。

⑫ 小学校5校合同遠足の実施（5年生・6年生で実施）	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> A：大変良い B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全小学校の5年生と6年生が同日に合同遠足を実施した。アンケートでは、5・6年生とも、「楽しかった」「まあまあ楽しかった」が9割以上、「交流が十分できた」「まあまあできた」も9割以上を占めた。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑬ 中学校教員の乗り入れ授業の拡充（5年生、6年生で複数回実施）	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	全小学校が砂川中学校を訪問し、6年生は2コマ、5年生は1コマ、中学校教員から授業を受けた。アンケートでは5・6年生とも9割以上の児童が、乗り入れ授業をまた受けてみたいなどと答えた。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。

⑭ 中一不安解消を目的とした模擬授業体験、中学校学校説明会等の工夫	
評価	A：大変良い <input checked="" type="checkbox"/> B：概ね良い C：あまり良くない D：良くない
実施状況	小学校6年生を対象として行われた砂川中学校の学校説明会に合わせて、5小学校の児童が混成で3つのクラスに分かれ、中学校の教員から模擬授業を受けた。
今後の方向性	引き続き同様に実施する。